



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 三洋工業株式会社

コード番号 5958 URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 菊地 政義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長

(氏名) 小宮山 幹生

TEL 03-3685-3451

四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,586	△9.7	△196	—	△169	—	△149	—
25年3月期第1四半期	5,079	1.6	△85	—	△67	—	△72	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △130百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △77百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△4.29	—
25年3月期第1四半期	△2.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	20,711	11,270	52.8	314.14
25年3月期	22,556	11,490	49.4	320.09

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,936百万円 25年3月期 11,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	11.6	150	1.4	200	8.0	150	△35.1	4.31
通期	29,500	5.8	850	△9.2	900	△10.7	600	△37.9	17.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	35,200,000 株	25年3月期	35,200,000 株
26年3月期1Q	386,310 株	25年3月期	386,310 株
26年3月期1Q	34,813,690 株	25年3月期1Q	34,819,640 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてのその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間（平成25年 4 月～平成25年 6 月）におけるわが国経済は、新政権による金融・経済政策への期待感などから円安や株価上昇が進み、景況感に明るい兆しが見えてまいりましたが、実体経済への波及効果は未だ限定的であり、長引く欧州債務問題や新興国経済の減速懸念も払拭されておらず、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連する建築業界におきましては、新設住宅着工戸数が堅調に推移するとともに、民間非居住建築物の着工床面積においても改善の動きが見られました。しかし、当社グループが主力とする内・外装材は工期後半に使用されるケースが多いことから、こうした着工の動きが直ちに業績に反映されるものではなく、また、前期からの継続工事が少なかったことに加え、慢性化するデフレ環境の中で市場価格の下落に歯止めがかからなかったことなど、経営環境は引き続き厳しい状況にありました。

当社グループはこのような状況の中で、平成25年度をスタートとする新中期 3 ヶ年経営計画に沿って、事業構造改革を継続させるとともに、成長戦略製品の拡販、高付加価値製品の開発、コスト低減及び内製化の推進に取り組んでおります。しかしながら、厳しい市況や季節的な要因等によって売上高が減少し、当社グループの業績は前年同期の水準を下回って推移しております。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は4,586百万円（前年同期5,079百万円）、営業損失196百万円（前年同期営業損失85百万円）、経常損失169百万円（前年同期経常損失67百万円）、四半期純損失149百万円（前年同期四半期純損失72百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 三洋工業

主力製品群である軽量壁天井下地につきましては、戸建住宅用の製品が新設住宅着工戸数の堅調な動きに伴い伸長したものの、ビルや商業施設向けの製品が苦戦を強いられ販売量が低迷したことから、軽量壁天井下地全体の売上高は減少となりました。

床システムにつきましては、主力製品である鋼製床下地材製品が学校体育施設や教室、保育施設等に広く採用されたことにより伸長しましたが、マンション用の遮音二重床製品や各種OAフロア及びデッキフロア等の販売量が落ち込んだことにより、床システム全体の売上高は減少となりました。

アルミ建材につきましては、工事物件が緩慢な動きを見せる中で、主力製品であるアルミ笠木やアルミ関連製品が減少に転じたほか、震災復旧時に伸長したエキスパンション・ジョイントカバーの反動減も相まって、アルミ建材全体の売上高は減少となりました。

この結果、売上高は3,852百万円（前年同期4,325百万円）、セグメント損失134百万円（前年同期セグメント損失44百万円）となりました。

② システム子会社

当社の子会社であるシステム会社（株式会社三洋工業九州システムほか）におきましては、床関連製品を中心に設計指定活動等を通じて積極的な受注獲得に努めてまいりましたが、厳しい市況を反映し販売量が減少したことによって、システム会社全体の売上高は798百万円（前年同期798百万円）、セグメント損失は71百万円（前年同期セグメント損失54百万円）となりました。

③ その他

その他につきましては、売上高159百万円（前年同期198百万円）、セグメント損失9百万円（前年同期セグメント利益0百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、主に受取手形及び売掛金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ1,844百万円減少し、20,711百万円となりました。

負債につきましては、主に支払手形及び買掛金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ1,624百万円減少し、9,441百万円となりました。

純資産は、主に配当金の支出や当第1四半期連結累計期間が四半期純損失となったことにより、前連結会計年度末に比べ219百万円減少し、純資産合計は11,270百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日発表の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,865	3,025
受取手形及び売掛金	10,328	7,663
有価証券	728	728
商品及び製品	1,712	2,182
仕掛品	100	97
原材料及び貯蔵品	673	745
繰延税金資産	236	265
その他	45	59
貸倒引当金	△144	△130
流動資産合計	16,547	14,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,780	1,781
機械装置及び運搬具（純額）	488	464
土地	2,360	2,344
その他（純額）	143	204
有形固定資産合計	4,773	4,795
無形固定資産	104	105
投資その他の資産		
投資有価証券	432	479
繰延税金資産	6	6
その他	832	818
貸倒引当金	△140	△131
投資その他の資産合計	1,130	1,173
固定資産合計	6,008	6,073
資産合計	22,556	20,711

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,808	5,470
短期借入金	433	515
未払法人税等	230	16
賞与引当金	463	116
役員賞与引当金	22	5
その他	1,171	1,290
流動負債合計	9,130	7,414
固定負債		
社債	—	100
長期借入金	300	300
繰延税金負債	54	72
退職給付引当金	1,200	1,173
その他	380	380
固定負債合計	1,935	2,026
負債合計	11,065	9,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,760	1,760
資本剰余金	1,168	1,168
利益剰余金	8,220	7,984
自己株式	△107	△107
株主資本合計	11,042	10,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101	130
その他の包括利益累計額合計	101	130
少数株主持分	346	334
純資産合計	11,490	11,270
負債純資産合計	22,556	20,711

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	5,079	4,586
売上原価	3,820	3,341
売上総利益	1,259	1,245
販売費及び一般管理費	1,344	1,442
営業損失 (△)	△85	△196
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	4	5
受取賃貸料	30	32
その他	10	7
営業外収益合計	47	46
営業外費用		
支払利息	4	2
不動産賃貸費用	24	14
その他	0	1
営業外費用合計	29	19
経常損失 (△)	△67	△169
特別損失		
固定資産除却損	3	1
減損損失	—	15
特別損失合計	3	16
税金等調整前四半期純損失 (△)	△70	△186
法人税等	11	△26
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△82	△159
少数株主損失 (△)	△9	△10
四半期純損失 (△)	△72	△149

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△82	△159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	29
その他の包括利益合計	5	29
四半期包括利益	△77	△130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67	△120
少数株主に係る四半期包括利益	△9	△10

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。